

「総合（SDGs）」は、領域融合・教科横断的に活用できる総合教材「持続可能な未来を創るために」として全学年に新設したものです。

SDGsの目標は相互に関わっています。前ページに示したものを、さらに発展させたり、異なる話題・題材を取り上げたりすることで、対応する目標は変わっていきます。

そのため、「総合（SDGs）」では、教材中により詳細な対応を示しています。

1年
◀ P80

「エシカル」に生きよう
末吉 里花

皆さんが着ている洋服は、どこで、誰によって、どのように作られたのでしょうか。今朝飲んだ紅茶は、おやつに食べるチョコレートは、その生産工程を想像してみてください。



2年
◀ P100

「うごいてる」を言い意味
ロバート キャンベル

困った時に声を上げるか、上げないか。複雑な要素をいくつもとりあへず、人としてすべき、すべきでないはその時の状況による。当事者でもない者が必ずしも口を挟めるわけではない。



3年
◀ P228

水の星
宇宙の漆黒の闇のなかをひっそりまわる水星。まわりには仲間もなく親戚もなくまるで孤独な星なんだ。



▼ P222

生命とは何か
福岡 伸一

私たち生物学者は「生命とは何か」という問題を解明するために、生命現象をできるだけ細かく分けて調べてきた。全ての生物は細胞からできている。細胞はさらに細かい小器官から成り立っている。小器官はより小さな粒子、つまりタンパク質という微細な物質から成り立っている。だから言ってみれば、生物とはさまざまな物質からなる複雑な構造とみなせる。そのように考えて、私



▼ P225

地球は死にかかっている
手塚 治虫

大都市の闇黒の中に青く輝く水の惑星。たった二つの人類のふところ。いや人類ばかりではない、念のため巨大な生物からはかないかクロー、そしてバクテリアにいたるまで、それはもう奇跡としか言えないような豊かな生命が満ちあふれた星です。



▼ P226

エビローク ― 再び学びの旅へ ―

「一生の時に」学習の四本柱について学んだことを覚えていようか。学習には、「知る」を学ぶ「learning to know」「やる」を学ぶ「learning to do」「共に生きる」を学ぶ「learning to live together」「人間として生きる」を学ぶ「learning to be」の四本柱があり、いずれもバランスよく学ぶことが重要であるというメッセージが込められている。



学習の中で活動や話題を工夫していただくことにより、さらにSDGsとの関連を広げていただければと思います。

編集部より

2号にわたり、新版教科書とSDGsの課題についてご紹介申しあげました。

SDGsの視点は、内容的には他教科も含めた、カリキュラム・マネジメントにも関わるものでもあるといえます。

そのような中で、言葉の学習としての国語科が担うべきものは何かを考えて、新版教科書の教材を開発、構成してみました。

教科書をご覧ください際に、ぜひ、注目していただければ幸いです。

弊社ホームページの新版教科書の紹介ページもご覧ください。SDGsについての詳しい説明も載せています。



道標^{プラス}

みちしるべ

2021（令和3）年度 中学校次期学習指導要領（国語）の完全実施に向けて

国語教室の課題を考える

SDGs特集号②

SDGsの視点を取り入れた新版教科書教材

『伝え合う言葉 中学国語』編集委員会

令和3年度版『伝え合う言葉 中学国語』では、SDGsの視点を国語科の学習に取り入れ、持続可能な社会の担い手を育てることを教材作成の指針として編集しました。

各学年の冒頭に『言葉の地図』（P 6）を設け、学習する言葉の力とSDGsとの関連を示しています。私たちを取り巻く課題を「学びを進めるキーワード」として、七つにまとめ、3年間の中でそれぞれの単元に位置づけました。

これらのキーワードも、SDGsの視点を入れて考えたものです。

SDGsの17の目標との対応では、以下のようなイメージとなっています。

SDGsを国語科の視点で捉える場合、言葉をとおして「問い」をもち、考えるということが重要です。そのような意味から、国語科で扱う教材や学習活動も、その根源はSDGsへつながるものといえます。

- ・表現／対話／思想 ……………
- ・自然／環境／科学 ……………
- ・人権／多様性／平和 ……………
- ・伝統／文化／歴史 ……………
- ・身体／生命／家族 ……………
- ・近代化／国際社会／共生 ……………
- ・自己／他者／物語 ……………



次ページでは参考として、各学年の『言葉の地図』（P8～11）に示してある教材と対応するSDGsの目標の例を一覧にしてみました。

■『言葉の地図』(P8～11)の各領域に示したSDGsの目標と教材の対応例

● 1年

領域	教 材	内 容	対応するSDGsの目標の例
話すこと・聞くこと	内容を整理して説明する (P47)	題材「未来の自分がどうありたいか」	
	調べた内容を聞く (P179)	題材「世界を幸せにするために必要なこと」	
	発言を結びつけて話し合う (P223)	題材「『優しさ』の定義」	
	子どもの権利 (みちしるべ) (P177)	説明的文章『子どもの権利』の学習の手引き「みちしるべ」の学習活動での関連です。	
書くこと	根拠を明確にして意見文を書く (P99)	題材「健康に長生きするためには」	
	読み手を意識して報告文を整える (P219)	題材「中学生の睡眠時間を考える」	
	森には魔法つかいがいる (みちしるべ) (P97)	説明的文章『森には魔法つかいがいる』の学習の手引き「みちしるべ」の学習活動での関連です。	
読むこと	説明的文章	説明 自分の脳を知っていますか (P32)	
		説明 森には魔法つかいがいる (P86)	
		説明 子どもの権利 (P170)	
		報告 言葉がつながる世界遺産 (P200)	
	読書・メディア	読書 ベンチ (P52)	
		メディアと表現 広告の情報を考える (P102)	
	(SDGs) 合	持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える (P76)	
		教材中『エシカル』に生きよう筆者の末吉里花先生は、一般社団法人エシカル協会代表理事、日本ユネスコ国内委員会広報大使です。	

● 2年

領域	教 材	内 容	対応するSDGsの目標の例
話すこと・聞くこと	説得力のある提案をする (P61)	題材「災害への対処法」	
	観点を明確にして伝える (P81)	題材「空き家の増加」	
	相違点を明確にして聞く (P207)	題材「絶滅の危機にあるウミガメの保護活動」	
	よりよい結論を導く討論をする (P233)	題材「書店へのAIの導入」	
書くこと	新聞の投書を書く (P37)	題材「交通ルールを守ることの大切さ」	

● 2年

領域	教 材	内 容	対応するSDGsの目標の例
こ書とく	根拠をもとに意見文を書く (P115)	題材「森林の保護」	
読むこと	文章学的	小説 夏の葬列 (P172)	
		説明 水の山 富士山 (P54)	
	説明的文章	説明 紙の建築 (P104)	
		評論 ギアの知性 (P194)	
		評論 学ぶ力 (P224)	
	読書・メディア	読書 夢を跳ぶ (P72)	
		メディアと表現 映像作品の表現を考える (P186)	
	(SDGs) 合	持続可能な未来を創るために——不平等のない社会を考える (P94)	

● 3年

領域	教 材	内 容	対応するSDGsの目標の例
話すこと・聞くこと	構成を考えて主張をまとめる (P57)	題材「優先席の是非」	
	「対話力」とは何か (P230)	多様な考えや立場の人が生きるための「最適解」を導く「対話」の重要性について説きます。	
	意見を共有しながら話し合う (P235)	題材「持続可能な社会の実現に向けて私たちができること」	
書くこと	具体例をもとに説明文を書く (P81)	題材「打ち言葉の性質」	
	説得力のある批評文を書く (P103)	題材「スマートフォンのマナー」	
読むこと	文章学的	随筆 なぜ物語が必要なのか (P22)	
	文章学的	論説 async——同期しないこと (P90)	
	読書・メディア	読書 薔薇のボタン (P48)	
		メディアと表現 新聞が伝える情報を考える (P64) ニュースで情報を編集する (P108)	
	(SDGs) 合	持続可能な未来を創るために——人間の生命・存在を考える (P220)	